弁護士 原和良著

明るい

身近な悩みや、ちょっとした躓きからの脱出法

件としてお引き受けできないケース、法律問題になじまないケースもあります。 弁護士のもとには、 日々いろんな方が相談に来られます。もちろん相談内容によっては、

に相談してくれてよいのですが)。 事務所の扉をたたく人は、 もご相談にのり、 み、最後の頼みの綱として弁護士を訪ねるという人も多い 弁護士として二二年間、 この仕事は、 少しでも悩みが軽減されて帰っていただけることが私たち弁護士の仕事です。 日々人との出会いの連続です。ご依頼を受けられなかった方々であって 何日も何カ月も、 壁にぶち当たった人々の人生とつき合ってきました。 時によっては何年間も誰にも言えない悩みに苦し のです(もちろん、 もっと身近に気軽 般に、

た人生を送ることができるのか、 人はどんな時に幸福を感じるのか、どんな時に不幸だと思うのか、どうすれば充実し この仕事をしていて感じたことを一冊の本にすることにしま

とても楽しく、幸せなことだと思っています。 本にすることで、 読者とご縁をいただき、 知り合いになることができます。 私はそのことが

で弁護士のもとを訪れます。 かもしれません。右に進むべきか左に進むべきか、 「断崖絶壁」に立たされた人々は、 もしかしたら、 この本を手に取られたあなたは、今、 誰もが自分がこの世界で一番不幸であるかのような気持ち 毎日迷う日々を送っているかもしれません。 人生の深刻な壁にぶち当たって いるの

「なんで自分だけがこんなつらい目に遭わなければならない のか?」

「なんで誰も自分のことをわかってくれないのか?」

「何をやっても八方ふさがりで先が見えない」

「いっそのこと死んでしまいたい」

ントをつかんでもらうために筆をとりました。 人は行き詰ってしまうのか、 この本は、 依頼者の中には不幸なことに、事件処理の途中で自ら命を絶ってしまった人もいます。 様々な人生模様と修羅場を見てきた弁護士として、 どうやったらどん底から抜け出ることができるのか、 人生とはなんだろうか、 についてヒ なぜ

結局、自分のことは自分にしかわかりません。

3

2

自分の人生の主人公は、自分しかいないのです。

逆境と向き合うとは。

そしてそれを乗り越えるとは。

他でもない自分の唯一無二の人生を自分で生きるという覚悟を決めることだと思います。

自分を信じ、自分を愛し、自分に今できることをひたすらやるしかない。

そんなメッセージをこの本でみなさんに届けたいと思います。

プロローグ壁にぶつかった時に …… 2

第一章 | 自分と向き合う

自分が変わると、他人は変わる	32 29 26 23 21 19 16 14
----------------	-------------------------

/ 第2章 / 他人と比較しない

あるものを生かす以外に、前には進めない 5	失ってはじめて気づく大事なもの 42	コップの水	自分が恵まれていることに目を向けよう	比較することから幸福は生まれない 36	
-----------------------	--------------------	-------	--------------------	---------------------	--

/第3章 / 心のブレーキをはずす

ワクワクする	マンネリ、あきらめからの脱却
	54 51 48

(第4章 ✓心の持ち方

: :62 59

モアとジョークの石工	73 71 68 66
	71
	73
感謝 75	75
自愛77	77

オー・ヘンリーの『賢者の贈り物』	乗り越えられない課題は人に与えられない	ジョンソン・エンド・ジョンソン社の危機管理	すべてを受け入れる覚悟	最悪の事態は起きない	飛躍のチャンス	人は逆境がないと成長しない	逆境とは、心の持ち方	不幸との向き合い方	逆境とはどんな状態?	
------------------	---------------------	-----------------------	-------------	------------	---------	---------------	------------	-----------	------------	--

/ 第0章 / 時間を捻出する方法

|--|--|

₹₹┃お金とのつき合い方

お金と幸福 128 第9章

悩みとうまくつき合う 承認欲求を否定するアドラ マズローの欲求5段階説 壁の存在を歓迎する

人生は未完だからこそ、生きが

がある

人間力を構成する7要素

182 180 178 174 171 168

自分と向き合う

第 1 章